

2010年3月期第2四半期決算説明会
代表取締役会長 CEO 辻本憲三 説明要旨
(2009年10月30日)

1. ご挨拶

会長の辻本です。本日は決算発表の企業が多いなか、当社説明会にご出席いただき誠にありがとうございます。

2. 第2四半期決算の業績総括

- (1) 第2四半期決算の業績につきましては、売上が前年同期比24.5%増の38,892百万円、経常利益は前年同期比33%増の5,476百万円、そして四半期純利益は前年同期比58%増の2,967百万円となりました。
- (2) キャッシュフローにつきましては、営業、財務、投資の各キャッシュフローを加減して約98億円の増加となりました。2008年度は約5億円の減少でしたので、大幅に改善いたしました。これは前期末に発売した2タイトルの売掛金の回収によりキャッシュフローが増えたことによるもので、今上期はネットキャッシュ(現預金から借入金を控除した額)の残高は200億円を超えております。財務の健全化が進んだ結果だと考えています。

3. 今後の経営課題

- (1) まず、売上高が10%の計画未達となったことについてご説明いたします。当社は下期偏重の計画が多く、上期の売上が全体の20~30%程度の場合もあるため、今回は計画段階において売上目標を40%近くまで引き上げて策定したことが、結果として計画未達に繋がったと考えております。
- (2) 通常、売上高が10%未達の場合、原価や販管費は計画通りのため営業利益率が低下することが想定されます。しかし当社の場合、売上高は前期比90%となるも、社内の体制構築を進めた結果、原価および販管費を前期比80%台までに抑え、減収を補って収益性の改善を実現しました。
- (3) 加えて、経常利益と営業利益は増加しても、現預金の残高が少なければ、無駄な投資や在庫で問題が生じているということになります。当社は経営の健全化を図るため、現預金の残高を厳しく管理しており、収益に応じて現預金が確保できる仕組みを構築したいと考えております。

4. 課題と対策(1)：開発体制

- (1) 下期から取り組む課題の1つとして、海外開発を含む開発体制が挙げられます。
- (2) 2年前に海外で立ち上げた開発部門は、国内に比べスケジュールやクオリティの管理が徹底されていないため、開発統括の稲船を中心に見直しを行います。海外開発の品質は、やはり現地で実際に責任者が管理しなければ当社のレベルを確保できないと考えております。
- (3) また、国内外問わず開発費や開発ボリュームが年々増大する傾向にあります。スケジュールや進捗の徹底的な管理のためには、よりシステム化された体制の構築が不可欠であると考えております。
- (4) 当社では製作部隊以外に国内において「サポート部隊」を積極的に配置しております。当社の強みである「MT フレームワーク」などソフト開発における新技術の開発支援、および開発スケジュールや進捗の管理により、競争力の源泉となる高度な技術力の育成に力を入れてまいります。

6. 課題と対策(2)：業務用機器販売事業

- (1) 業務用機器販売事業ですが、全体として市場環境は低迷しております。
- (2) 5,000億円前後の規模である当市場において、シェアの約5%となる約150億円を目指し、根本的な改革を実施したいと考えております。開発部門においては施設運営事業と一体化した戦略を立て、また販売面でのバンダイナムコゲームズ様との協業も含め、競争力のある製品開発・販売を推進してまいります。

7. 課題と対策(3)：パチンコ・パチスロ事業

- (1) パチンコ・パチスロ事業では前期より苦戦が続いております。当事業において重要な点は、1) 良質なコンテンツ、2) 高い技術・開発力、3) 販売網です。
- (2) コンテンツ面では、当社はAクラスのコンテンツを保有しておりますが、これまでは他社へのライセンスアウトを中心に行ってきました。しかし今後は、自社筐体へ良質なコンテンツを積極的に投入してまいります。
- (3) 販売面については、全国展開を行う大手販売会社様との事業提携を模索し、販売力を強化します。来期・再来期には少なくとも2つの点において改善すべく、環境を整えてまいります。

8. 終わりに

- (1) これらの課題に加え、今後5年間で注目すべき分野はモバイル事業とオンライン事業であると認識しております。これらの分野へは、辻本COO主導のもと、今期内にも基盤を整え、来期以降新たに発進すべく中長期的に注力いたします。
- (2) 売上高1,000億円を目標とし、当期純利益で約100億円を達成できる基盤を整えるべく、様々な施策を進めてまいります。既述のとおり様々な課題がございますが、1つずつ解決しながら、目標の早期達成に向かい尽力してまいります。